



IFFT / インテリア ライフスタイル リビングは

2017年11月20日（月）～22日（水）

東京ビッグサイトにて

東京から世界へ向けて「ライフスタイルを提案する」

インテリア・デザイン市場のための

国際見本市として開催されました。

国内 348 社、海外 124 社の 18 カ国、計 472 社が参加し

3 日間の来場者数は 16,603 万人でした。



会場では、家具からギフトアイテム・フードまで

国内外からハイエンドな商材が集結していました。

最終日の会場を回り、自分の目で見て

気になった展示を5つご紹介します。

レポート 大段菜穂美



アトリウム特別企画 THE HOTEL Hello,NEW LOCAL

「ローカル」をテーマに、デザインのある日本のものづくりの商材を「旅」に見立て、ブースを巡ることができる展示になっていました。商材がホテルの客室のどこに使うイメージが指し示すボードには、出展者の出身地がわかる日本地図もあり、旅をした時のような出会いを感じることができました。



VITA Copenhagen

羽毛(ガチヨウ)を使っていたり、個性的で洗練されたフォルムのスカンジナビアンデザイン。



京都表具協同組合連合会

折りと模様が織りなす美しいモダンな和照明です。

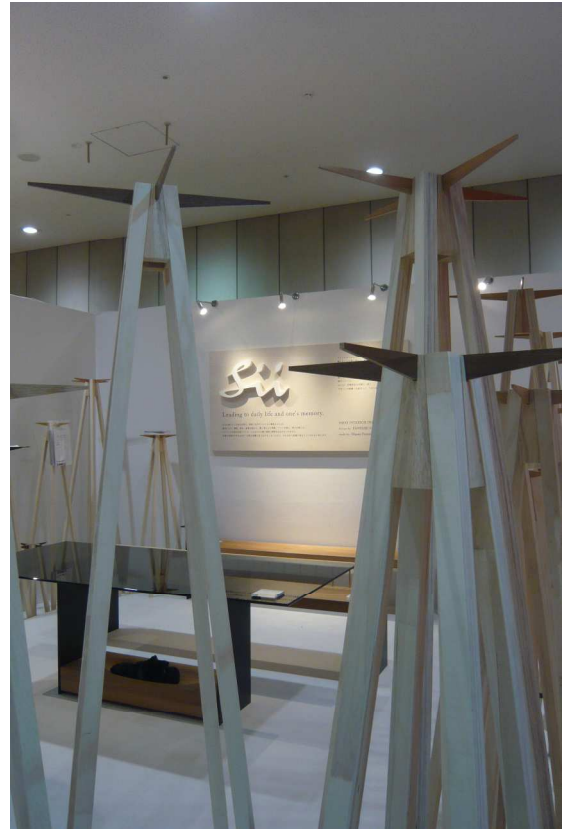


天童木工

水で濡らした木の自転車、燃やしたチェアなど、技術を見せる展示が目を引きました。

世界初の圧密加工技術 Roll Press Wood (RPW) は、軟質針葉樹に十分な強度を持たせる

と同時に、本来の木目の美しさを活かしながら、自由なデザインを可能にしています。



志岐インテリア工業

伝統技術とデザインが織り成す、新しいカタチ。

様々な言葉がありながら、言葉の語尾に残り、美しい音の「～しい」を表現方法として名前に取り入れた新商品「Sii」。

水平と垂直、無機質と有機質の異素材からなるデザイン、中心の器に自分の好きなものを置く、飾る、香る、居る空間と変化させ、生活を豊かに彩る存在の提案です。

森の中にあるテーブルのように感じました。

木のように見える家具も、商品化を検討されているそう。

まるで自然の中にいるような空間に足をとめたのは、私だけではないはずです。